

ウオダス 漁海況速報

1609



発行日 平成 20 年 2 月 21 日 <http://www.applenet.jp/~aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

2月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	⑥	7	8	9
10	11	⑫	13	14	15	16
17	⑮	19	20	⑳	22	23
24	25	⑳	27	28	29	

深浦町岩崎沖で標識キアンコウ 再捕される

情報提供：むつ水産事務所

小 泊 (2月16~20日)

ヤリイカ底建網	1隻	1,095kg
マダイ刺網	6隻	1,929kg
ウスメバル一本釣	31隻	783kg

下 前 (2月6~10日)

ヤリイカ一本釣	56隻	615kg
(1,216kg) 棒受網	10隻	601kg
ウスメバル一本釣	24隻	1,144kg

鰺ヶ沢 (2月16~20日)

ヤリイカ底建網	68隻	10,221kg
(10,339kg) 一本釣	4隻	36kg
底曳網	3隻	82kg
マダイ底建網	4隻	68kg
マダラ底建網	31隻	2,912kg
(2,956kg) 底曳網	3隻	44kg
ウスメバル底建網	20隻	15kg
(59kg) 底曳網	2隻	44kg
サバ底建網	1隻	108kg
アジ底建網	1隻	33kg
フクラギ底建網	1隻	0.4kg
アブラツノザメ底曳網	3隻	87kg

深 浦 (2月11~15日)

ヤリイカ定置網	8隻	399kg
(1,278kg) 底建網	11隻	231kg
一本釣	5隻	45kg
底曳網	6隻	603kg
ウスメバル一本釣	7隻	225kg

(2月16~20日)

ヤリイカ定置網	16隻	1,644kg
(3,165kg) 底建網	12隻	1,521kg
ウスメバル底曳網	3隻	120kg
サクラマス定置網	16隻	120kg

沢 辺 (2月16~20日)

ヤリイカ定置網	4隻	16kg
(80kg) 底建網	5隻	64kg
マダラ定置網	1隻	6kg
(303kg) 底建網	6隻	117kg
刺網	12隻	180kg
サクラマス定置網	2隻	13kg
ウスメバル定置網	4隻	2kg
(93kg) 底建網	1隻	7kg
刺網	8隻	84kg

新 深 浦 (2月16日~20日)

ヤリイカ定置網	15隻	656kg
(37,012kg) 底建網	301隻	36,344kg
一本釣	1隻	12kg
マダイ定置網	3隻	17kg
(266kg) 底建網	83隻	249kg
マダラ定置網	6隻	108kg
(1,046kg) 底建網	87隻	938kg
ウスメバル定置網	5隻	8kg
(264kg) 底建網	174隻	256kg
ブリ定置網	4隻	28kg
(33kg) 底建網	6隻	5kg
サクラマス定置網	20隻	702kg
(762kg) 底建網	12隻	60kg
サバ定置網	2隻	4kg
(13kg) 底建網	7隻	9kg

平 館 (2月16~20日)

ヤリイカ定置網	46隻	1,910kg
マイワシ	166kg	
マジ	134kg	

三 厩 (2月16~20日)

アブラツノザメ延縄	13隻	14,600kg
ヤリイカ定置網	138隻	8,460kg
サクラマス一本釣	27隻	390kg
ウスメバル一本釣	10隻	240kg

八 戸 (2月16~20日)

サケ他定置網	3隻	1,239kg
--------	----	---------

佐 井 (1月26~2月10日)

ブリ定置網	5隻	28kg
マダイ定置網	21隻	165kg
(374kg) 底建網	41隻	209kg
ヤリイカ定置網	38隻	2,184kg
(4,661kg) 底建網	62隻	2,042kg
一本釣	30隻	435kg
マダラ定置網	1隻	6kg
(1,543kg) 底建網	59隻	1,537kg
サクラマス定置網	10隻	50kg
(57kg) 底建網	5隻	7kg
ウスメバル定置網	8隻	14kg
(62kg) 底建網	20隻	45kg
刺網	4隻	2kg
サケ定置網	4隻	16kg
アブラツノザメ刺網	6隻	190kg

(2月11~15日)

マダイ定置網	1隻	0.8kg
(1kg) 底建網	1隻	0.4kg
ヤリイカ定置網	6隻	216kg
(886kg) 底建網	11隻	387kg
一本釣	7隻	282kg
刺網	1隻	2kg
マダラ底建網	2隻	71kg
ウスメバル定置網	1隻	0.5kg

大 畑 (2月16~20日)

ヤリイカ定置網	12隻	4,725kg
(5,393kg) 底建網	17隻	639kg
一本釣	7隻	29kg
マダイ定置網	1隻	0.3kg
(12kg) 底建網	3隻	3.0kg
刺網	1隻	8.6kg
サケ定置網	6隻	42kg
サクラマス定置網	12隻	52kg
(3,317kg) 一本釣	134隻	3,265kg
マダラ定置網	4隻	14kg
(83kg) 底建網	12隻	69kg
ウスメバル底建網	9隻	4kg
(65kg) 籠	2隻	61kg
ブリ定置網	3隻	2kg
サバ定置網	1隻	23kg
(421kg) 底建網	2隻	398kg

主要魚種の動き

魚種	今回	前回は	漁期累計(8月~)	昨年同期累計比
ヤリイカ (全漁法・2月16~20日)				
(日本海)				
鰺ヶ沢	10,339kg	109%	221,938kg	287%
新深浦	37,012kg	835%	218,770kg	453%
深浦	3,165kg	248%	20,314kg	246%
(津軽海峡)				
三厩	8,460kg	434%	27,375kg	262%
大畑	5,393kg	169%	22,899kg	79%
サクラマス (全漁法・2月16~20日)				
(日本海)				
鰺ヶ沢	0kg	0%	29kg	212%
新深浦	762kg	3629%	3,234kg	36%
深浦	120kg	-	178kg	2%
(津軽海峡)				
大畑	3,317kg	457%	9,777kg	939%
(太平洋)				
尻労	261kg	1535%	952kg	169%
マダラ (全漁法・2月16~20日)				
(日本海)				
鰺ヶ沢	2,956kg	381%	10,434kg	393%
新深浦	1,046kg	1376%	464kg	199%
沢辺	303	104%	37,746kg	113%



尻 労 (2月16~20日)

サクラマス一本釣	12隻	261kg
ウスメバル一本釣	4隻	34kg
(59kg) 底建網	6隻	25kg
ヤリイカ底建網	2隻	15kg

大戸漁協は、平成20年1月より新深浦町漁協となりました。

沿岸各地の水温

(2月16~20日)

日本海 6 ~ 7 台
陸奥湾 3 ~ 8 台

津軽海峡 6 ~ 9 台
太平洋 3 ~ 7 台

今回は尻労、泊で昇温し、他の地域では降温していました。前回差は-0.4度となっています。

昨年と比べると、日本海側で-1.8度、津軽海峡側で-1.5度、太平洋側で-3.2度、陸奥湾内で-2.2度となっており、平均昨年差は-2.2度となっています。

平年と比べると、日本海、津軽海峡で平年並み、太平洋、陸奥湾ではやや低めの傾向となっており、平均平年差は-0.7度となっています。

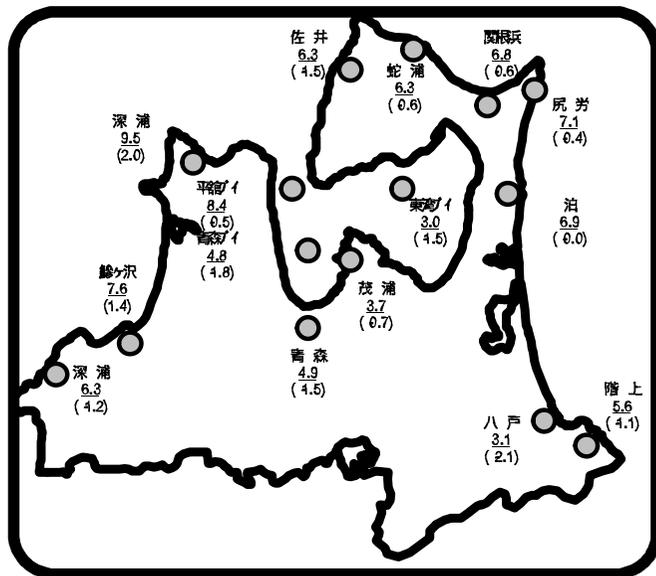


図 定地水温 (2月16~20日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	6.3	4.2	2.6	0.2
鮭ヶ沢	7.6	+1.4	4.0	0.7
竜飛	9.5	+2.0	+0.5	0.1
佐井	6.3	4.5	2.2	0.8
青森	4.9	4.5	3.9	0.7
蛇浦	6.3	0.6	2.0	0.2
関根兵	6.8	0.6	2.1	0.6
尻労	7.1	0.4	2.0	+0.1
泊	6.9	0.0	4.3	+1.1
八戸	3.1	2.1	3.5	4.6
階上	5.6	4.1	3.1	0.7
茂浦	3.7	0.7	2.0	0.3
平館PI	8.4	0.5	4.0	0.3
青森PI	4.8	4.8	2.2	0.6
東湾PI	3.0	4.5	4.7	0.6
平均	6.0	0.7	2.2	0.4

太平洋の海況 (2月14~17日)

概況; 沿岸水温は5~6台

太平洋沿岸域の表面水温

5~6台で前回と比べ変わっていません。前年同期と比べ4~5度低い水温となっています。

津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

6等温線でみると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

親潮系冷水の南下

5等温線でみると北緯39度20分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (2月14~17日)

概況; 沿岸水温は9台

日本海沿岸域の表面水温

9台で前回と比べ変わっていません。前年同期と比べ1度程度低い水温となっています。

標識キアンコウ再捕について (むつ水産事務所)

津軽海峡で標識放流したキアンコウが日本海で再捕されました。

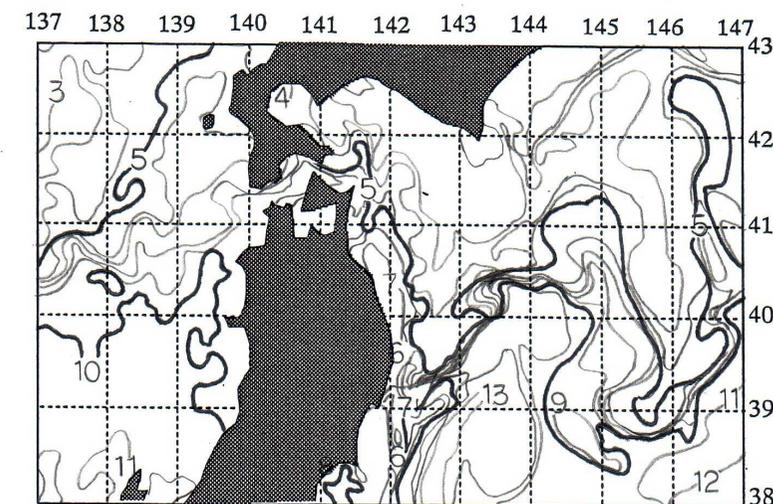
平成18年6月14日に風間浦村蛇浦沖水深80m地点で放流されたキアンコウ(全長50cm、体重約2.1kg)が、今年1月10日に深浦町岩崎沖水深200m地点で再捕されました。再捕時の全長は69cmで19cm増加しており、体重は7.1kgと放流時の3倍以上になっていました。

この取り組みは平成16年に風間浦村や東通村の津軽海峡に面した一部地域で始まり、既に900個体を越えるキアンコウが標識放流され、これまでに31個体が再捕されています。

再捕場所は主に津軽海峡~太平洋ですが、遠くは福島県沖でも発見されています。

日本海で発見された個体は、今回が初めてです。

むつ水産事務所ではこれらを通じて得られた情報を今後も蓄積し、関係漁業者と協力して資源管理の方法を検討していきます。標識(ディスクタグ)の付いたキアンコウを再捕された方は、同事務所まで御連絡ください(0175-22-8581(内線393))。



資料:(社)漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第90号 2月21日